

平成 24 年度当初予算における重点施策

平成 24 年度は、安心・安全で活力あるまちづくりを進めるため、後述の「平成 24 年度主要施策等一覧」にある項目に沿って、各種施策を積極的に展開してまいります。

その中でも、特に優先して取り組む施策として、未曾有の災害となった東日本大震災を踏まえた「防災対策関連分野」と、厳しい状況が続く中、地域資源や知名度を活用し地域経済の活性化を図る「経済・雇用対策関連分野」について、重点的に取り組んでまいります。

■防災対策関連

1 防災体制づくり

- 防災関係経費（避難所機能強化事業） 8, 872 千円
市内 68 避難所に非常用食糧や防寒対策用品等を計画的に配備
- 北海道総合行政情報ネットワーク改修事業費負担金 2, 429 千円
北海道と道内市町村を結ぶ防災行政無線システムの更新
- 高機能消防指令センター整備事業費 544, 200 千円
- 消防救急無線デジタル化事業費 10, 000 千円
通常時・災害時を問わず安定した通信指令業務対応の確保
- ※平成 23 年度 1 定補正予算（繰越明許費）
 - 防災行政デジタル無線整備事業費 46, 567 千円
市役所と各避難所の通信手段の確保

2 災害に強いまちづくり

- 校舎等改築及び耐震補強等事業費（緑小、手宮小、桜小） 85, 900 千円
安心・安全な教育環境の確保及び災害時の指定避難場所の確保
- 病院統合新築事業（災害拠点病院） 2, 895, 360 千円
小樽病院と脳・循環器・こころの医療センターを統合し新市立病院を建設
- 上下水道耐震化事業費 555, 910 千円
災害に強い上下水道施設の整備
- 橋りょう長寿命化修繕計画策定事業費 3, 500 千円
市内 135 橋について修繕等の必要性を点検し維持管理計画を策定
- 銭函地区河川防災事業費 26, 000 千円
銭函地区 5 河川の土砂を取り除き大雨等による浸水被害を防止
- （市営住宅改善事業費のうち）道営若竹団地 1 号棟耐震・リモデル工事 250, 000 千円
道営若竹団地 1 号棟を市に移管し、耐震・リモデル事業を実施
- 維持管理計画策定事業費 4, 200 千円
臨港地区にある 3 橋に係る点検及び補修計画の策定
- ※平成 23 年度 1 定補正予算（繰越明許費）
 - 校舎等増築及び耐震補強等事業費（花園小） 405, 832 千円
 - 校舎耐震補強及び大規模改造事業費（長橋中、桜町中） 337, 263 千円
安心・安全な教育環境の確保及び災害時の指定避難場所の確保

■経済・雇用対策関連

1 小樽らしい観光地づくり

(1) 国際観光の推進

- 小樽国際インフォメーションセンター事業費 11,500千円
外国語対応窓口を運河プラザ1か所に集約し総合窓口を開設
- 東アジア圏観光客誘致広域連携事業費補助金 3,500千円
ニセコ町、倶知安町、札幌市と連携し外国人観光客誘致対策を実施

(2) クルーズ客船誘致に向けた環境整備

- 環日本海クルーズ推進事業費 3,311千円
日本海側拠点港3港が連携しクルーズ客船誘致活動や情報収集等を実施
- 港湾計画改訂事業費 8,000千円
港湾計画改訂の一環として第3号ふ頭及び周辺の再開発計画を作成
- 第3号ふ頭周辺利用高度化事業関係
 - ・合同庁舎周辺整備事業費 19,450千円
 - ・第3号ふ頭岸壁改良事業費 37,000千円
クルーズ客船対応としての環境整備及び物流・交流空間としての基盤整備（道路、岸壁改良ほか）
- 岸壁附帯施設改修事業費 38,200千円
老朽化したエプロン舗装の改良による施設の延命化及び大型クルーズ客船の寄港に対応可能な係船柱などの機能強化

2 地域経済を支える中小企業の振興と雇用対策

(1) 小樽ブランドの確立

- 小樽ブランド力推進事業費 7,350千円
顧客目線を重視した本来のブランド商品開発に向けたコーディネートを継続的な販路確保とともに実施
- 地場産品導入促進事業費 2,000千円
地域資源であるガラスの周知と活用の促進を図るため小学生の卒業記念としてガラス製品の製作体験を行う費用を助成

(2) 企業誘致と雇用対策

- 高校生就職スキルアップ支援事業費 1,260千円
主に高校1・2年生を対象に、市内企業への定着を図るため、就職活動の実践能力向上事業を実施
- 企業立地トップセミナー開催事業費 2,300千円
本市への企業立地を促進するため首都圏企業等を対象に市長によるトップセミナーを東京において開催

(3) 地場企業の活性化

- 東アジア等販路拡大支援事業費 3,640千円
新たに海外へ商品を輸出する際の手続費用や商談会・展示会への出展費用を助成
- 「小樽の食品」海外販路開拓支援事業費 10,716千円
東アジア進出に意欲のある市内企業を募集し販路開拓に効果的な海外見本市へ出展
- 住宅リフォーム助成事業費 21,200千円
住宅リフォームに要する費用の一部を助成し住環境の整備並びに市内産業の活性化を推進

平成24年度主要施策等一覧

平成24年2月
(◎=新規 ☆=拡大)

1 心豊かに学び、地域文化をはぐくむまち（生涯学習）

- ☆ ① **特別支援教育業務経費** **20,888千円**
LD（学習障害）やADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症などの障がいのある児童・生徒を支援するため、特別支援教育支援員を平成20年度から配置。配置要望のある学校に対し年次計画で支援員を配置
・平成23年度 15名 → ・平成24年度 20名に増員
- ◎ ② **指導力向上教員研修会開催経費** **500千円**
児童生徒の学力向上に求められる教員の資質、能力向上のため実践力を高める研修会等を実施
・ [国語] 国語科研修講座
・ [算数・数学] 習熟度別学習指導研修講座
・ [生徒指導] 「アセス（学校環境適応感尺度）」活用研修講座
・ [教育課程] 授業改善実践講座（先進市視察を活かした授業力向上研修）
- ☆ ③ **校務用パソコン整備事業費(中学校)** **3,439千円**
教職員用パソコン100台を中学校に集中配備し、校務の情報化を進める
- ◎ ④ **学校情報ネットワーク環境整備事業費** **19,103千円**
児童生徒情報等の適正な管理を推進するため、全ての教職員用パソコンについてセキュリティ機能等を強化したネットワークに接続するとともに、光回線の導入によりパソコンを活用した授業をスムーズに進める
- 重点 ⑤ **校舎等改築及び耐震補強等事業費** **85,900千円**
(緑小、手宮小、桜小)
安心で安全な教育環境の確保及び災害時の指定避難場所の確保のため、校舎や屋体の改築及び耐震補強に係る実施設計、測量等を実施
- ☆ ⑥ **幼稚園就園奨励費補助金** **124,506千円**
保護者の所得状況に応じ、保育料、入園料を減免する幼稚園に補助し、保護者負担を軽減
・変更点：補助単価の引き上げ
- ☆ ⑦ **放課後児童健全育成事業費** **98,237千円**
・特別支援学級在籍児童等の受入延長：平成23年度まで 1～4年生→平成24年度 1～6年生
※市内を6ブロックに分け、平成24年度は2ブロックで開始（聾学校・高島小学校）
・土曜日通年開設校の拡大：平成23年度 6校 → 平成24年度 8校
※量徳小学校閉校に伴い、花園小学校・潮見台小学校・奥沢小学校を土曜日通年開設校とする

- ☆ ⑧ **教育支援活動推進事業費** **1,000千円**
 小学校で地域のボランティアの協力により「おたる地域子ども教室」「学校支援ボランティア活動」を実施しているが、中学校においても「学校支援ボランティア活動」（部活動の外部指導）を拡大
- ⑨ **新共同調理場建設事業費** **897,313千円**
 新光・オタモイ両共同調理場を統合し新共同調理場を建設
 ・平成23年度 土地取得、基本設計、実施設計、地質調査
 ・平成24年度 施設建設工事
 ・平成25年度 施設建設工事、供用開始
- ⑩ **特別展開催経費(文学館)** **240千円**
 市制施行90周年記念事業「岡田三郎と庁立小樽中学校」
 ・開催期間：平成24年9月8日～11月4日
- ⑪ **特別展開催経費(美術館)** **2,720千円**
 「小樽へ結ぶ現代の風貌」
 1) 「心の原風景－風土への賛辞 木嶋良治展」
 ・開催期間：平成24年5月26日～7月29日
 2) 「心の原風景－海への回帰 阿部典英展」
 ・開催期間：平成24年8月5日～9月17日
 「疾走するストローク 輪島進一」
 ・開催期間：平成24年10月20日～12月16日
- ⑫ **企画展等開催事業費(美術館)** **500千円**
 幌内鉄道全線開通130周年記念・市制施行90周年記念事業
 「共同企画展「銀河鉄道の夜」～KAGAYA幻想の世界～」
 ・開催期間：平成24年12月22日～平成25年3月17日
- ◎ ⑬ **(美術館施設維持補修費のうち)女子トイレ洋式改修工事** **2,400千円**
 老朽化が著しく緊急度の高い箇所を改修
 ・美術館1階及び2階の女子トイレを洋式化
- ☆ ⑭ **文化財保護活用等維持補修事業費** **3,700千円**
 旧日本郵船小樽支店の危険箇所（屋根、壁）と旧手宮鉄道施設転車台を補修

2 ともに支え合い、安心して健やかに暮らせるまち（市民福祉）

- ☆ ① **地域生活支援事業(成年後見制度利用支援)** **23,462千円**
一般会計3,534千円、介護保険事業特別会計19,928千円
平成22年度より小樽市社会福祉協議会が開設した「小樽・北しりべし成年後見センター」の相談等件数増に対応する職員増員への財政支援拡大と低所得者に対する後見人報酬を助成
- ☆ ② **地域生活支援事業(相談支援)** **27,410千円**
障害者自立支援法改正法の施行に伴い、すべての障がい者に「福祉サービス利用計画」を作成するなど障害福祉サービス相談等の体制を強化するため、専従の相談支援専門員を市内4箇所の相談支援事業所へ配置
- ③ **子どものための手当経費** **1,566,300千円**
次代の社会を担う子どもの成長及び発達に資するため、子どもを養育している方に支給
・支給対象：0歳から中学校終了前の子どもを養育している方
3歳未満 15,000円/月・人
3歳～小学生 第1・2子 10,000円/月・人、第3子以降 15,000円/月・人
中学生 10,000円/月・人
所得制限世帯 5,000円/月・人
(所得制限は6月から実施、年収960万円程度を基準)
- ④ **ファミリーサポートセンター事業費** **6,076千円**
育児の援助を受けたい人（依頼会員）と育児の援助を行いたい人（提供会員）が地域の中で助け合いながら、子育てをする会員制の援助活動事業を民間事業者に委託（平成23年10月より開始）
・活動内容：会員宅での預かり、保育所等への送迎等
- ◎ ⑤ **障害児相談支援事業費** **2,147千円**
障害者自立支援法改正法の施行に伴い、すべての障がい児に「支援利用計画」を作成するなど、障がい児の相談支援体制を強化するため、こども発達支援センターが事業者指定を受け相談支援専門員を配置
- ◎ ⑥ **保育所建設事業費(奥沢保育所)** **19,200千円**
子育て支援の拠点施設（地域子育て支援センター併設）である奥沢保育所（昭和47年建築）の老朽化に伴う改築
・平成24年度 実施設計、地質調査、測量調査
・平成25年度 新園舎工事
・平成26年度 供用開始

⑦ 介護保険事業(地域支援事業費関係) 4, 784千円

☆ 介護予防サポーター養成事業 1, 854千円

介護予防活動のリーダーとなるサポーター養成講座の開催と、各包括圏域で包括支援センター及びサポーターが中心となって地域版介護予防教室を継続的に開催

◎ スポーツクラブ委託型介護予防事業 1, 500千円

65歳以上の高齢者を対象に介護予防を目的とするストレッチ、筋力トレーニング、有酸素運動等の運動教室を通年開催

☆ 緊急対応型ショートステイ事業 1, 430千円

介護を要する方が緊急で短期宿泊を伴うサービス利用を必要とする際の空きベッドを通年確保し受入体制を強化

◎ ⑧ 救急医療を考える市民懇話会開催経費 190千円

平成25年度に新夜間急病センターが供用開始となる前に、夜間救急における適切な受療行動などについて認識を深めるための懇話会や啓発セミナーを開催

⑨ 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費 109, 058千円

法定接種化が検討されている子宮頸がん等ワクチンについて、対象年齢層へ緊急にこれらの予防接種を提供し健康維持を促進(平成23年度終了予定→平成24年度末まで延長)

- ・対象者 子宮頸がん予防ワクチン 中学1年生～高校1年生相当の女子
- ヒブワクチン 2か月～5才未満の乳幼児
- 小児用肺炎球菌ワクチン 2か月～5才未満の乳幼児

◎ ⑩ 難病患者等対策費 600千円

国で指定する130疾患の患者や小児慢性特定疾患児に対し、国の要綱で指定された車いす等の日常生活用具を給付(介護保険法や障害者自立支援法による同様の制度では対象外となる方が対象)

⑪ がん検診推進事業関係 96, 411千円

各種がん検診(健康診査事業費のうち) 58, 688千円

職場で検診を受ける機会のない自営業の方、主婦、高齢者などで40歳以上の市民を対象としたがん検診と20歳以上の女性を対象とした子宮がん検診を実施

- ・検診種別 40歳以上の方 胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診(女性のみ)
- 20歳以上の女性 子宮がん(子宮頸がん)検診

がん検診推進事業費 37, 723千円

特定の年齢に達した男女に対して、検診手帳及び検診費用が無料となる「がん検診無料クーポン券」を送付し、がん検診の受診を促進

- 子宮頸がん 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性
- 乳がん 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性
- 大腸がん 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の男女

◎ ⑫ **健康増進計画事業費** 500千円
 平成15年度に策定した本市の健康づくりの指針である小樽市健康増進計画「健康おたる21」が平成24年度で終期を迎えるため、新計画を策定

⑬ **新夜間急病センター建設事業費** 58,000千円
 済生会小樽病院の移転に伴い、併設されていた夜間急病センターを新たに建設
 ・平成23年度 土地取得・実施設計・地質調査
 ・平成24年度 (当初)旧市立病院看護師宿舎解体(2定以降)建設工事
 ・平成25年度 医療機器等準備、供用開始

☆ ⑭ **周産期医療支援事業費補助金** 14,170千円
 周産期母子医療センターである小樽協会病院に対し、北しりべし定住自立圏構成6市町村で財政支援

重点 ⑮ **病院統合新築事業** 2,895,360千円
(建設利息1,860千円含む)
 小樽病院と脳・循環器・こころの医療センターを統合し新市立病院を建設
 ・平成22年度 基本設計
 ・平成23年度 実施設計
 ・平成24年度 量徳小学校解体、本体工事
 ・平成25年度 本体工事、外構工事
 ・平成26年度 外構工事、新市立病院供用開始、小樽病院解体、駐車場整備

3 安全で快適な住みよいまち（生活基盤）

重点 ① **配水管整備、改良工事及び消火栓整備** 1,051,650千円
 ・配水管整備工事 市内一円配水管布設 L=6,175m 459,818千円
 ・改良工事(老朽施設等更新改良工事ほか) 589,848千円
 豊倉浄水場中央監視制御設備工事 ほか
 ・消火栓整備 消火栓1基新設 1,984千円

重点 ② **污水管・雨水管整備及びポンプ場・処理場の更新** 1,217,026千円
 ・污水管整備 221,000千円
 銭函地区新設(L=206m)、勝納地区更新(L=509m) ほか
 ・雨水管整備 16,000千円
 雨水管新設(勝納排水区測量調査委託 ほか)
 ・ポンプ場の更新 305,000千円
 入船汚水中継ポンプ場電気設備更新 ほか
 ・処理場の更新 675,026千円
 中央下水終末処理場水処理施設受変電設備更新 ほか

重点◎ ③	橋りょう長寿命化修繕計画策定事業費	3,500千円
	市内の橋りょう135橋について修繕及び架け替えの必要性を点検し、計画的な維持管理を実施するための計画を策定（平成24～25年度）	
④	バリアフリー等住宅改造資金関係	27,439千円
	バリアフリー等住宅改造資金貸付金	26,306千円
	住宅のリフォーム工事や高齢の方や身体に障害のある方のために住宅のバリアフリー等改造工事を行う際に、その工事に要する費用の一部を無利子で融資	
	・平成21年度まで	バリアフリー改造工事 上限額200万円 無落雪屋根等改造工事 上限額100万円
	・平成22年度から	バリアフリー工事 上限額200万円 リフォーム全般（無落雪、耐震補強を含む） 上限額200万円
		※平成22年度から3年間、施工業者を市内の事業者に限定
	バリアフリー等住宅改造資金負担金	1,133千円
	バリアフリー等住宅改造資金貸付制度に基づく融資の利子補給分	
重点◎ ⑤	住宅リフォーム助成事業費	21,200千円
	「小樽市住宅リフォーム助成条例」に基づき、住宅リフォームに要する費用の一部を助成し住環境の整備並びに市内産業の活性化を促進	
	・対象者	市に住所を有する者 リフォームを行う住宅の所有者であり、かつ当該住宅に居住している者 市税を滞納していない者 前年の所得が5,500千円以下の者
	・対象工事	市内建設業者が行うリフォーム 50万円以上の費用を要するリフォーム
	・補助金の額	リフォームに要する費用の1/10で上限額20万円 （省エネ改修工事費が30万円以上になる場合は上限額30万円）
	※バリアフリー等住宅改造資金貸付金との重複申請はできない	
◎ ⑥	住宅・建築物アスベスト改修促進経費	300千円
	露出・非露出を問わずアスベストを含有する吹付建材が施工されている恐れがある民間の建築物について、アスベスト含有調査を実施する場合の費用を助成	
	・限度額	調査費用の10/10（上限額25万円/棟）
	・事業期間	平成24～26年度
⑦	臨時市道整備事業費	457,000千円
	・市民生活の安全及び円滑な交通を確保するため、道路改良を実施	400,000千円
	平成24年度整備予定 32路線	
	・（学校再編関連）桜小学校と潮見台小学校通学路の歩道新設工事を実施	57,000千円

⑧ **ロードヒーティング更新事業費** **83,200千円**

老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新
桜1号線 227m 更新

重点◎ ⑨ **銭函地区河川防災事業費** **26,000千円**

大雨等による銭函地区の浸水被害防止のため、緩勾配河川に溜まった土砂を取り除き河川の機能回復を図る防災事業を実施（平成24～28年度）

・対象河川：ポンナイ川、旧星置川、谷地川、銭函石山沢川、銭函川

⑩ **旧国鉄手宮線整備事業費** **199,090千円**

平成21年度に策定された旧国鉄手宮線の活用計画に基づき、観光客の回遊性の向上や時間消費型観光の促進のため、中心市街地の新たな観光資源として旧国鉄手宮線を整備

- ・平成22年度 「旧色内駅ステーション」整備
- ・平成24年度 旧手宮線用地取得、測量設計
- ・平成25～27年度 散策路・広場整備

重点 ⑪ **市営住宅改善事業費** **336,490千円**

「小樽市公共賃貸住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化した市営住宅を計画的に改修

- ・道営若竹団地1号棟耐震・リモデル工事
- ・長寿命化型改善 塩谷C1：外壁、屋根改修 新光F53-4：外壁改修
- ・地上デジタル放送対応工事（アナログ放送設備撤去）

⑫ **公営住宅建替事業費** **389,315千円**

オタモイ地区の老朽化した市営住宅を建て替え、4号棟を建設

- ・建設工事：オタモイ4号棟 45戸 平成23・24年度
- ・本体工事費：679,557千円（平成23年度297,000千円、平成24年度382,557千円）

重点☆ ⑬ **防災関係経費(避難所機能強化事業)** **8,872千円**

災害発生時の避難所（68か所）受入体制強化のため、計画的に非常用食糧や防寒対策用品等を配備

- ・非常用食糧は平成19年度の配備品の更新及び新規に指定する避難所に配備
- ・防寒対策用品等は6か年、避難所標識の新設及び更新は5か年で整備
- ・平成24年度は津波避難所22か所を先行して配備

重点◎ ⑭ **北海道総合行政情報ネットワーク改修事業費負担金** **2,429千円**

災害時の情報提供ほか北海道と市町村を結ぶ防災行政無線の機能向上のための設備更新に係る負担金（道内全市町村で負担）

- 重点 ⑮ **高機能消防指令センター整備事業費** **544,200千円**
 平成9年に整備した現システムを更新し、消防救急無線のデジタル化に対応する高機能消防指令センターを3か年で導入整備
- ・平成23年度 実施設計
 - ・平成24年度 消防本部指令室改修工事、高機能消防指令センター機器導入等
 - ・平成25年度 現システム撤去工事等

- 重点◎ ⑯ **消防救急無線デジタル化事業費** **10,000千円**
 平成28年5月末の消防救急無線のデジタル化移行に対応するため、4か年で施設整備
- ・平成24年度 基本設計
 - ・平成25年度 実施設計
 - ・平成26～27年度 基地局等設備工事

- ◎ ⑰ **消防署維持補修費** **3,500千円**
 老朽化が著しく緊急度の高い箇所を改修
- ・手宮支署トイレ等改修

4 人・もの・情報が交流する活力あるにぎわいのまち（産業振興）

- ① **道直轄工事費負担金(塩谷地区水産環境整備事業)** **13,000千円**
 塩谷地区（文庫歌）の水質保全及び良質な漁場環境への改善を図るため、海岸土砂崩落防止工事を実施
- 平成23年度：設計、測量
 平成24年度：法切工7,000m³ほか
 ※道直轄事業 平成24年度事業費 130,000千円（うち市負担 10/100=13,000千円）

- ② **忍路漁港整備関連事業関係** **13,200千円**
 若手漁業後継者の育成が進む本市の忍路漁港地区では、係船用の岸壁が不足しており、また、日本海特有の冬季波浪により、漁船安全係留に支障をきたしていることから、円滑な漁業活動、安全及び快適な漁業就業環境の創出を図るため、平成23年度より本漁港の整備を推進するとともに関連事業を実施

- 忍路区域藻場造成事業費** **2,000千円**
 石灰藻の繁殖により、ウニやアワビの餌となるコンブ等の生育に影響を及ぼしていることから、岩盤を覆う石灰藻を除去し、コンブ等の発生しやすい環境へ改善（平成23～24年度）
- 平成23年度：石灰藻剥離 3地区 A=450m²
 平成24年度：石灰藻剥離 3地区 A=450m²
 ※市事業 平成24年度事業費 2,000千円（道補助金1,200千円、市負担800千円）

- 道直轄工事費負担金(忍路漁港整備事業)** **11,200千円**
 西防波堤・西護岸・物揚場・船揚場の新設等（平成23～26年度）
- 平成23年度：測量、調査、設計
 平成24年度：防波堤等新設工事
 ※道直轄事業 平成24年度事業費 140,000千円（うち市負担 8/100=11,200千円）

- 重点◎ ③ 高校生就職スキルアップ支援事業費** **1, 260千円**
- ・ 高校生の市内企業への定着を図るため、就職希望の生徒・担当教諭、企業採用担当者が気軽に就職情報を共有できる機会を設定
 - ・ 地元高校生のスキルアップを促進するため、主に高校1・2年生を対象に事業所実習・視察、個人面談、キャリア支援出張授業等を実施
- 重点☆ ④ 東アジア等販路拡大支援事業費** **3, 640千円**
- ・ **通関等費用補助(平成22年度開始)**
新たに海外に商品輸出する際の輸出手続等に要する費用を助成
(平成24年度拡大分)
対象国：中国のみ → 東アジア等
対象港：小樽港のみ → 小樽港、石狩湾新港
 - ・ **商談会・展示会補助(平成23年度開始)**
東アジア等への販路拡大を目的とした商談会・展示会への参加費用を助成
助成額：出展費用、渡航費用等の1/2(上限150千円)
- 重点◎ ⑤ 「小樽の食品」海外販路開拓支援事業費** **10, 716千円**
- 東アジア進出に意欲のある市内企業を募集し、販路開拓に効果的な海外見本市へ出展するとともに、市場調査、地場産品のPR及びビジネスチャンスを創出
- ⑥ 商店街活性化支援事業費** **2, 200千円**
- 活力ある商店街の形成を図るために商店街を活性化する事業を実施する団体へ助成
- 対象事業：①商店街の集客強化のための催事事業(イベント事業)
②商店街の魅力向上のための宣伝事業(情報発信事業)
- 補助対象：事業費の1/2以内
(事業費1,000千円未満→限度額100千円、事業費1,000千円以上→限度額200千円)
- ⑦ にぎわう商店街づくり支援事業費** **3, 600千円**
- 小樽市商店街振興組合連合会に属する商店街が、中心市街地活性化に寄与するために独自に企画
- ・ 実施する活性化事業に助成
- 対象事業：商店街が新たに取り組む事業または既存の事業内容を拡大、発展させる事業
- 補助対象：事業費の1/2(限度額600千円)
- 重点◎ ⑧ 小樽ブランド力推進事業費** **7, 350千円**
- ブランド力の向上を図るため、顧客ニーズや市場動向等の情報収集を行い、顧客目線を重視した既存商品の磨き直しや新商品開発のコーディネートを継続的な販路確保とともに実施
- 重点◎ ⑨ 地場産品導入促進事業費** **2, 000千円**
- 地域資源であるガラスの周知と活用の促進を図るため、小学生の卒業記念としてガラス製品の製作体験を行う費用を助成

- 重点◎ ⑩ 企業立地トップセミナー開催事業費** **2,300千円**
 本市への企業立地を促進するため、地方での事業展開を検討中の首都圏企業等を対象に、市長によるトップセミナーを東京において開催
- 重点◎ ⑪ 小樽国際インフォメーションセンター事業費** **11,500千円**
 市内3カ所の観光案内所でローテーション対応していた外国語通訳（英語、中国語、韓国語）を運河プラザに集約し、国内外の観光客に対する総合窓口を開設
- 重点☆ ⑫ 東アジア圏観光客誘致広域連携事業費補助金** **3,500千円**
 平成24年度は日中国交正常化40周年記念事業として、ニセコ町、倶知安町と共同でスポーツ観光フォーラムやゴルフ大会の誘致及び旅行会社やメディア招聘によるPRを実施するほか、札幌市も加えた4市町連携で北京のMICEキーパーソンを招聘しPRを実施
 ※MICE…企業等の会議、報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議、イベント、展示会・見本市などを包括した新しい集客施策の枠組み
- 重点◎ ⑬ 環日本海クルーズ推進事業費** **3,311千円**
 日本海側拠点港に選定された小樽港、伏木富山港、京都舞鶴港3港が連携してクルーズ船の誘致活動や情報収集等を実施
- 重点◎ ⑭ 港湾計画改訂事業費** **8,000千円**
 港湾計画改訂の一環として、市民や関係者の意見を広く聞きながら、第3号ふ頭及び周辺の再開発計画を作成
 ・市民アンケート、第3号ふ頭及び周辺再開発計画作成
- 重点◎ ⑮ 維持管理計画策定事業費** **4,200千円**
 臨港地区の橋りょうに係る点検及び補修計画を策定
 ・対象施設 勝納大橋、月見橋、旭橋
- ⑯ 国直轄工事費負担金(北防波堤改良事業費)** **45,000千円**
 老朽化した防波堤の改良による施設の延命化
 ・平成22年度まで：調査・設計、漁業補償、根固工（L=382m/港外）、被覆工（L=32m/港外、L=370m/港内）
 ・平成23年度：根固工（L=70m/港外）、被覆工（L=70m/港内）
 ・平成24年度：根固工（L=160m/港外）、被覆工（L=160m/港内）
 ※国直轄事業 平成24年度全体工事費 300,000千円（うち市負担 1.5/10=45,000千円）

- 重点 ⑰ **第3号ふ頭周辺利用高度化事業関係** **56,450千円**
 現状の荷役作業との協調を図りながら、クルーズ客船対応としての環境整備や物流・交流空間としての基盤整備を進め、第3号ふ頭及び周辺の利用高度化を推進
- 合同庁舎周辺整備事業費** **19,450千円**
 ・第3埠頭中央線 道路改良 L=80m
- 第3号ふ頭岸壁改良事業費** **37,000千円**
 ・14番岸壁 係船柱 2基、エプロン舗装 A=1,780㎡
- 重点◎ ⑱ **岸壁附帯施設改修事業費** **38,200千円**
 老朽化したエプロン舗装の改良による施設の延命化及び大型クルーズ客船の寄港に対応可能な係船柱などの機能強化
- ・勝納ふ頭2、3番岸壁 エプロン舗装 A=3,500㎡

5 自然とまちなみが調和し、環境にやさしいまち（環境保全）

- ① **北しりべし廃棄物処理広域連合負担金** **1,383,266千円**
 北しりべし廃棄物処理広域連合（小樽市、積丹町、古平町、余市町、仁木町、赤井川村）によるごみ焼却施設及びリサイクルプラザの運営に要する経費
- ◎ ② **次期廃棄物最終処分場検討業務費** **3,000千円**
 一般会計1,371千円、産業廃棄物処分事業特別会計1,629千円
 現処分場の埋立残余年数を想定し、次期処分場の規模、施設等の概要について検討
- ◎ ③ **環境基本計画策定事業費** **1,612千円**
 平成22年6月制定の「小樽市環境基本条例」の基本理念実現に向けた環境施策の具体化を図るため環境基本計画を策定（平成24～27年度）
- ・平成24年度 基礎調査
 - ・平成25年度 基礎調査、市民アンケート、計画（素案）の検討
 - ・平成26年度 計画（案）を環境審議会へ諮問・答申、計画決定
 - ・平成27年度 計画の施行、公表
- ◎ ④ **環境教育推進事業費** **1,000千円**
 地球温暖化防止や再生可能エネルギーなど環境保全への関心を高めるための見学会等を実施
- ・北しりべし広域クリーンセンター見学会（総合学習でごみの処理・リサイクル等を学習する小学4年生対象）
 - ・太陽光や風力発電などの再生可能エネルギー体験学習セットを購入し小学校へ貸出
 ※北海道ガス株式会社からの寄附を活用

⑤ 公園施設長寿命化計画策定事業費 **8,000千円**

老朽化した公園施設の更新やバリアフリー化を計画的に行うための「公園施設長寿命化計画」を策定（平成23～24年度）

- ・平成23年度 計画準備、現地調査、健全度（危険度）判定
- ・平成24年度 修繕（改築）計画策定、施設保全計画策定

【その他の施策】

◎ ① 市制施行90周年記念事業費 **500千円**

平成24年8月1日に市制90周年を迎えるにあたり記念式典等を開催

- ・記念式典 平成24年8月1日 市民センターマリホール
- ・記念公開番組 平成24年11月11日 市民会館
(NHK-B S 子ども向け番組の公開収録)
- ・その他 広報おたるでの特集記事
特別展開催経費（文学館）
企画展等開催事業費（美術館）

◎ ② 本庁舎関係施設改修事業費 **35,700千円**

- ・別館屋上防水工事 28,000千円
- ・議事堂改修等工事（照明器具改修、スタンドグラス保護工事） 7,700千円

◎ ③ 有害鳥獣駆除対策経費(シカ・クマ緊急対策) **550千円**

近年市街地に頻出するシカ・クマ対策として、捕獲器と注意看板を整備

◎ ④ 戸籍事務関係 **9,817千円**

戸籍受付システム更新経費 9,817千円

戸籍附票データを基本とした受付システムの安定稼働を目的としたシステム更新

戸籍事務電算化事業費 一千円

紙で管理している戸籍（除籍・改正原戸籍含む）をデータ化し磁気ディスク管理することにより戸籍届出処理や証明書発行の適正化・迅速化及び災害発生時の滅失等からの危険を防止

総事業費 610,414千円 ※H24～H33債務負担、H26システム稼働後より費用負担開始
平成24年度 契約、戸籍データ化作業開始
平成25年度 戸籍データ化作業
平成26年度 システム稼働

◎ ⑤ 合同墓建設関係

7, 713千円

合同墓建設事業費

7, 500千円

少子高齢化や核家族化などにより墓の継承や維持管理が困難な方、経済的理由などでやむを得ず納骨ができない方などが自宅でお骨を保管せざるを得ない状況を解消するため、市営中央墓地内に合同墓を建設（平成24年10月より供用開始予定）

合同墓関係事業費

213千円

合同墓の適正な維持管理を行うための看板設置と納骨時立会を委託

- ・ 納骨期間（予定） 平成24年度 10～11月 平成25年度以降 4月～11月
- ・ 納骨日時（予定） 毎週金曜日午前10～12時
- ・ 墓地使用料 1体につき 5,000円

☆ ⑥ 総連合町会補助金

12, 836千円

生活環境の整備や青少年の健全育成など町会活動の円滑な推進を支援するため総連合町会へ助成（平成24年度拡大分）

- ・ 単位町会補助金（世帯割） 180円/1世帯 → 200円/1世帯